

若者応援マガジン

YELL

[エール]

seventh issue

2020

autumn

vol.

7

仕事人

福士蒼汰さん

俳優

特集

今こそ考えよう! 働く人の セーフティ ネット

いざという時の支え合い・
助け合いを考えるための

おすすめコンテンツ

働く上で困った時の
相談窓口



働く人の セーフティ ネット

今こそ考えよう！

- ・給与明細で分かる社会保障制度
- ・働く人のセーフティネットQ & A
- ・海外にはどんな制度がある？
- ・世界のセーフティネット
- ・小熊英二先生に聞く！
日本のセーフティネットの
成り立ちと本質は？

12 仕事人インタビュー

福士蒼汰さん
自分を知り、
恐れず自分らしく

14 いざという時の

支え合い・助け合いを考えるための
おすすめコンテンツ

15 働く上で困った時の

相談窓口

Think Work

「人生前半の社会保障」にも目を向けて

社会保障というと、とっつきにくい、自分にはあまり関係がないと感じる人が多いと思いますが、一言で言えば「家族を超えた支え合い」の仕組みです。

元気な時はあまり意識しないかもしれませんが、長い人生の間には、心身のバランスを崩して病気になる、新型コロナを含め、思わぬ形で仕事を失うなど、生活上の困難に直面することがどうしても起こります。そうした時、家族の中での支え合いには自ずと限界もあるでしょう。そこで、皆で税金や保険料を出し合い、医療や福祉や雇用、年金などの仕組みを整え、困った時に活用するのが社会保障です。若い世代の人は、それでもなお「自分には関係ない」と思ってしまうかもしれません。それに対して私は「人生前半の社会保障」という考えを提案してきました。社会保障は、医療や介護、年金など主に「高齢者」のための制度だと感じる人が多いと思いますが、実際、日本の社会保障は現在の約120兆円規模で、そのうちの約7割は高齢者関係です。しかし、「社会保障は高齢者



京都大学
こころの未来
研究センター教授
広井良典
(ひろいよしのり)

厚生省、千葉大学教授をへて2016年より現職。専攻は公共政策、科学哲学。『日本の社会保障』(岩波新書)でエコノミスト賞、『コミュニティを問います』(ちくま新書)で大仏次郎論壇賞受賞。近著に『人口減少社会のデザイン』(東洋経済新報社)など。

今こそ考えよう！ 働く人の セーフティ ネット

特集

コロナ禍によって、人々の生活は大きな影響を受けています。「いざという時」に備えて、私たちに何ができるか。日本の社会保障制度の仕組みや世界の事例などを通して、「セーフティネット」のあり方を考えてみましょう。



「セーフティネット」は安心して暮らすために必須。もともとサーカスの綱渡りなどで、万が一落下した時でも安全を確保するために張られた網のこと。そこから転じて、リスクが発生した時に、最悪の事態を避けるための制度や仕組み全般のことを意味するようになりました。網があるから安心して舞台に立てるよう、いざという時に備える仕組みが整っているからこそ私たちは安心して社会生活を送ることができます。

給与明細書で
公的セーフティネットである
社会保障制度をチェック!!

次ページへ

給与明細で分かる社会保障制度

社会保障制度と一口に言っても、目的や用途に応じて様々な制度が整備されています。私たちが納付するお金がどのように使われているのか、働く人なら誰もが受け取る給与明細の内容から、日本の社会保障制度のポイントを解説します。

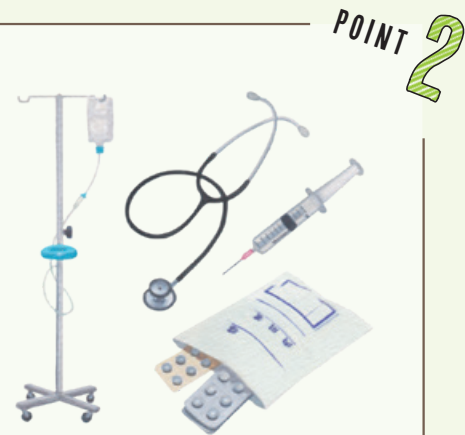


【雇用保険】

政府管掌の強制保険制度

労働者が失業した場合などに給付を行い、再就職までの生活を保障するための制度。育児休業等で雇用を継続する場合や職業訓練を受講した際にも給付される。要件を満たすすべての労働者が原則として加入し、保険料は労働者と事業主が共同で負担する。

▶ 関連情報 P7 へ



【健康保険】

病気やけがに備える公的医療保険

業務外で病気やケガをしたときの医療費と休業補償、出産時などの給付を行う。医療機関での窓口負担は原則3割、医療費が高額になった際は所得に応じて窓口負担の上限が決まっている。

会社員は会社や企業グループ、業界単位の健保組合、公務員など

は共済組合、これらの組合がない労働者は協会けんぽに加入し、保険料は労働者と事業主が共同で負担する。

自営業者は市町村が運営する国民健康保険に加入する。

▶ 関連情報 P6 へ

給与支払明細書 ●×年▲月					株式会社●×商事				
部門-所属	0000	社員番号	000-00-0000	氏名	応援太郎 殿				
勤怠	出勤日数 20	年休日数 0	特休日数 0	欠勤 0	遅早時間 0	超勤時間 15	休日時間 0	深夜時間 0	
支給	基本給 205,000	職務手当 10,000	役職手当 0	家族手当 0	住宅手当 0	時間外手当 24,023	課税交通費 0	非課税交通費 17,930	総支給額計 256,953
控除	健康保険料 11,952	厚生年金保険料 21,393	介護保険料 0	雇用保険料 956	社会保険料計 34,301	所得税 4,910	住民税 15,400		
	共済会費 500	団体生命保険料 0	損害保険料 0	労働組合費 3,000	財形貯蓄 20,000				控除額計 78,111
									差引支給額 178,842

*この明細は実例を元にしたモデルです。

POINT 3

【厚生年金保険】

老後だけじゃない! 公的年金制度

公的年金制度は、老後の生活のための老齢年金だけでなく、障害の状態になった時に受け取れる障害年金や、遺族の生活を保障する遺族年金の給付を行う。

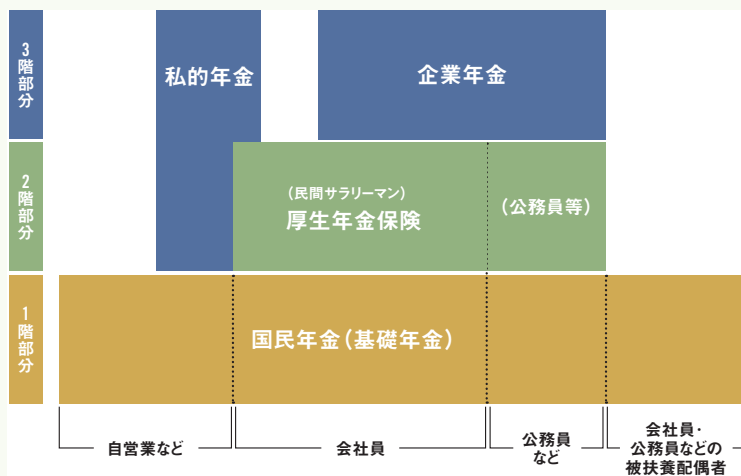
日本は「国民皆年金」制をとっており、20歳~60歳未満の全ての人加入する国民年金と、会社員や公務員が加入する厚生年金・共済年金で構成される。これに加えて、企業が従業員のために掛け

金を支払う企業年金、個人が任意に加入する私的年金を含めて、「3階建て」の構造といわれている。労働者は国民年金に加え、厚生年金にも加入する。保険料は、労働者と事業主が共同で負担する。

自営業者は国民年金に加入する。

▶ 関連情報 P6 へ

「3階建て」構造の日本の年金制度



PLUS ④

【労災保険】

業務中のケガや病気に

業務中や通勤中の事故などで負傷したり、病気になったりした際に給付を行う。政府が運営し、労働者を雇用するすべての事業所が加入する。適用対象外の自営業者などには特別加入制度がある。

▶ 関連情報 P7 へ

POINT 4

【介護保険】

介護が必要な高齢者を社会全体で支える

介護サービスを受ける際の費用などを給付する。原則として市町村単位で運営されており、40歳以上の全住民が加入する。保険料は加入している健康保険と一緒に徴収される。

社会全体でリスクを分かち合う。社会保障という点、高齢者のための制度というイメージがありますが、それだけではありません。例えば年金には、病気やケガ、うつ病などの精神的に頼っていた配偶者や親が亡くなったりした際に受給できる障害年金・遺族年金などもあります。想定外のリスクに出会った時、個人の力だけで対処できるとは限りませんから、若者にとっても、いざという時に生活を助けてくれる重要な仕組みです。社会保障制度は、それぞれの収入などに応じて税金や保険料を納めることで、誰もが抱えるリスクを社会全体で分かち合う、助け合いの仕組みなのです。

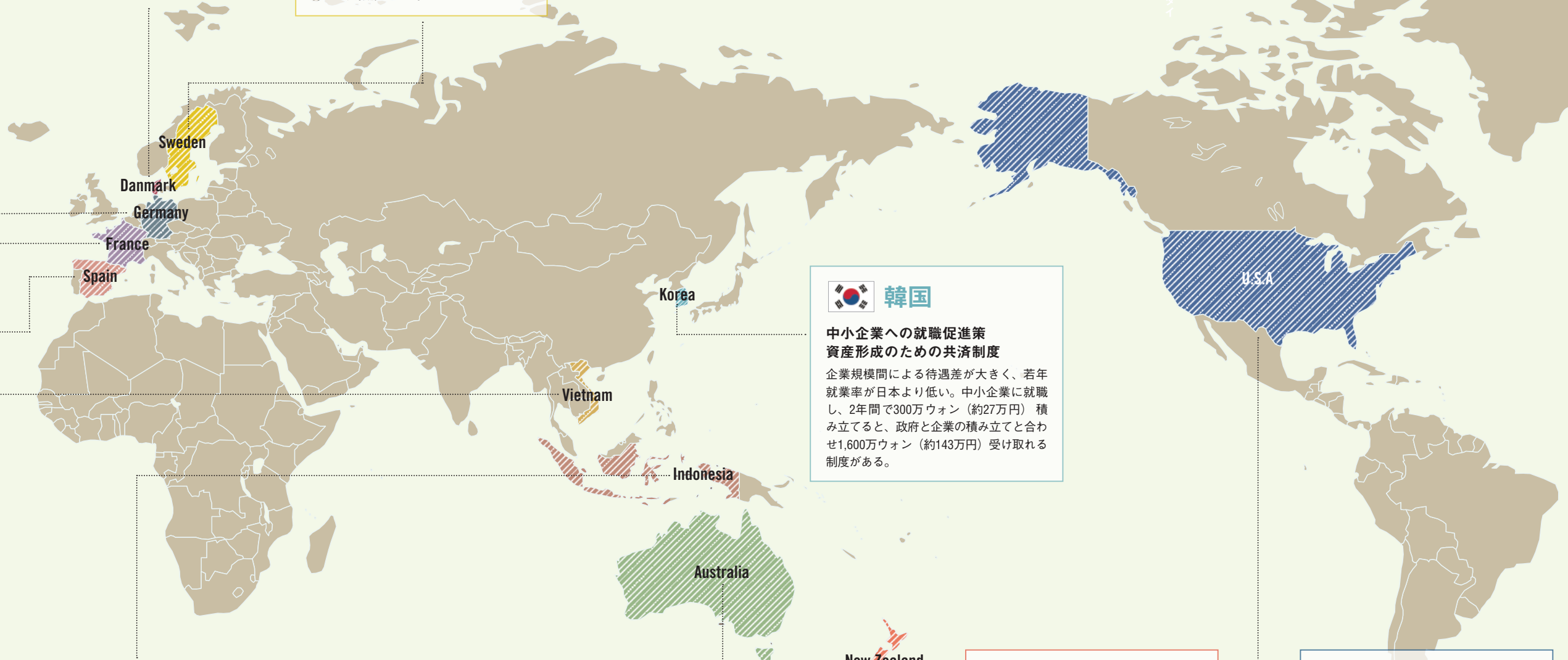
海外にはどんな制度がある？

世界のセーフティネット

いざという時の、「支え合い・助け合い」の仕組みとしてのセーフティネット。

世界の国々には、どのようなセーフティネットがあるでしょうか。

海外の事例を参考に日本のあり方を考えてみましょう。



ドイツ

対象が幅広い労災保険制度
保険料は事業主の全額負担

労働者や職業養成訓練の受講者、農業・漁業など自営業者の一部、学生、ボランティアも対象。産業・業種別に組織された労災保険組合が保険者で、労働災害や職業病に対する補償のほか、労働災害の予防活動も行う。

デンマーク

失業保険を労働組合が運営
自営業や新規学卒者も加入可能

労働組合が失業保険金庫を管理し、政府が補助を行う方式で運営している。失業保険の加入は任意だが、自営業者や職業訓練を終えた新規学卒者など、ほとんどすべての就労者が加入できるのが特徴。

スウェーデン

年金や失業手当など、
就労する気にさせる制度設計

できるだけ就労し納税して社会福祉国家を支えるという就労原則に基づき、税制や社会保障は、就労して多く収入を得ることに對するインセンティブが高まるよう設計されている。失業者へは、早期復帰に向けた様々な支援策がある。

フランス

プラットフォームの労務提供者
自営業者でも団結活動は可能

2016年の法改正で、プラットフォームの社会的責任として、団結権・団交権のほか、労災、職業教育への対応について規定。労務提供者は自営業だが、労働組合の団結権や争議権といった集团的権利が認められた。

スペイン

金銭ではない経済の形
時間銀行の広がり

登録した人が「時間」を単位としてサービスをやりとりする仕組み。誰かにサービスを提供すると、その時間分だけ「時間預金」ができ、貯めた時間で誰かからサービスを受けられる。金銭によらない助け合いの仕組みとして注目を集める。

ベトナム

男性も出産休暇を取得可能
休暇中も100%の給付金を受給

女性は出産前後の6か月間、男性は配偶者の出産後30日以内に5日間の出産休暇を取得可能。休暇中は、取得前6か月の平均給与月額相当の給付金が支給される。女性が早めに復職した場合、未消化分の出産給付金も受給できる。

インドネシア

2015年から実施
総合的な労働社会保障制度

労災補償・死亡保障は雇用主、老齢保障・年金保障は雇用主と労働者で、保険料を負担。老齢補償は、積立制で定年時に受給権利が発生するが、仕事を辞めた場合は年齢に関わらず加入期間に応じて一時金を支給。

オーストラリア

失業給付は全額国庫負担
新規学卒者なども支給対象

「新就職手当」という名称で、要件を満たしている場合には、期間の定めなく受給できる。保険方式ではなく、国庫負担のため、職を失った人だけでなく、就職経験のない新規学卒者なども対象となっている。

韓国

中小企業への就職促進策
資産形成のための共済制度

企業規模間による待遇差が大きく、若年就業率が日本より低い。中小企業に就職し、2年間で300万ウォン（約27万円）積み立てると、政府と企業の積み立てと合わせ1,600万ウォン（約143万円）受け取れる制度がある。

ニュージーランド

政府主導の年金制度
キーウィセーバーで積立

政府主導で設立された積立額を選べる個人向けの年金制度で、加入すると給料から控除される。企業側も労働者の賃金の最低3%を拠出する。引き出しは原則65歳からだが、初めて住宅を購入する場合などにも利用できる。

アメリカ

国民皆保険制度なく、
民間医療保険が中心

自己責任の精神により、公的な医療保障は高齢者や障がい者、低所得者などに限定。無保険者の問題から、2014年、オバマ政権時に最低限必要な民間医療保険の加入を原則義務化した。トランプ政権下で補助金が削減されるなど弱体化。

小熊英二先生に聞く！ 日本のセーフティネットの 成り立ちと本質は？

社会の「セーフティネット」は、どのような経緯で生まれ、どう発展してきたのか。社会保障の制度的な変遷や様々な助け合いの事例を、膨大な資料をもとに近代日本の意識の変遷を明らかにする研究を続けている。歴史社会学者の小熊英二先生に伺いました。

SUBJECT 1

社会保障制度の本質は お互いが助け合うこと

現在の日本の社会保障制度は1930年代から50年代に構想され、60年代初頭に完成をみしました。第二次世界大戦前は、公務員には恩給制度が、大企業には1920年代から企業独自の年金制度がありました。戦後、健康保険と年金の制度設計をする時、これらの制度を土台にしました。同時に、対象外だった農林自営業者などを「国民健康保険」と「国民年金」という形でカバーしたのです。その結果、日本は、世界で4番目に国民皆保険を達成したとされています。

ただし、この制度でカバーしきれない日雇い労働者や臨時工は少なくありませんでした。また、60年代後半以降、女性のパートをはじめ非正規雇用が大幅に増加しました。制度そのものが、現代の日本社会と乖離しており、制度のあり方を考え直すべき時期と云えます。

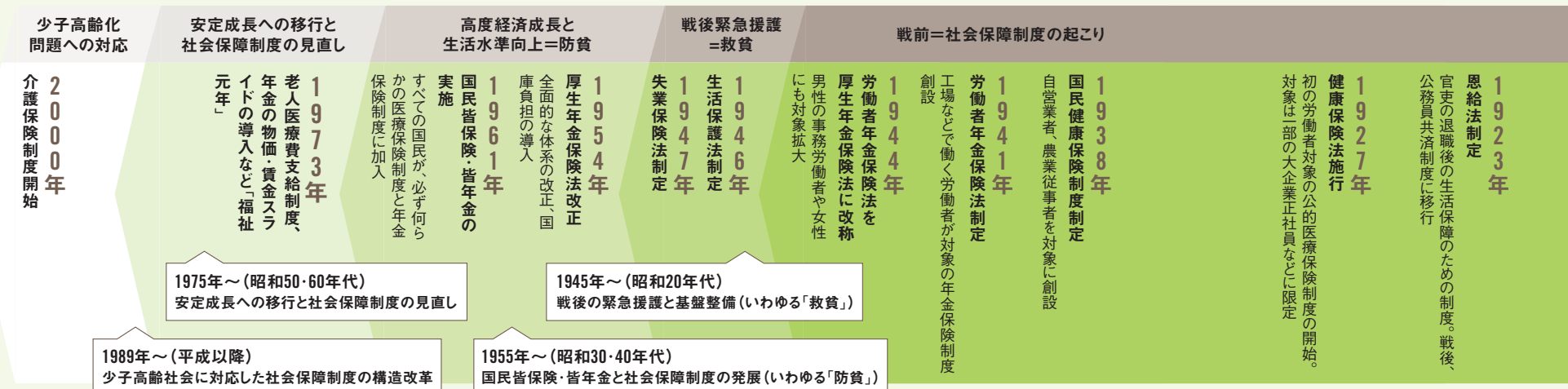
社会保障のあり方を大まかに分けると、税金で全国民に提供するユニバーサルな制度か、何らかの信用単位を作った助け合う方法の二通りあります。

後者は、業界、組合、地域などある共同の単位で積み立てる、いわゆる「社会保険」方式が基本ですが、民間保険会社などで積み立てるなど、市場から調達するシステムも考えられます。

重要なのは、これらの仕組みはいずれも、「いま困っていない人」が「いま困っている人」を助けるという点です。つまり、「弱者」だけが集まっても機能せず、「助けが不要な人」が参加して初めて成り立つのです。

病気になりにくい若者や高所得者は、「何故自分がお金を支払わなければならないのか」と考えるかもしれません。しかし、年をとったり、事故で働けなくなったりした時ど

日本の社会保障制度の変遷



歴史社会学者
小熊英二(おぐま・えいじ)
慶応義塾大学教授。1962年東京生まれ。1987年東京大学農学部卒業。出版社勤務を経て、1998年東京大学教養学部総合文化研究科国際社会学専攻大学院博士課程修了。慶應義塾大学専任講師、助教授を経て現職。

SUBJECT 2

世界と日本の歴史から見る 身近な「助け合い」の事例

小さな単位での「助け合い」は、世界中、どんな時代にも見られます。

例えば、江戸時代の日本には「無尽」という仕組みがありました。長屋などの仲間が集まって積立金をつくり、若者が結婚したり、誰かが病気になったりしてお金が必要になった時、そこから支払うのです。事業を始める時の保証などにも使われた例もあり、その後の相互銀行の原型とも言われています。

整備、バス停の新設を求めたり、近所の農家から野菜を共同購入したり、保育所を作る運動をしたりといった事例が報告されています。

生協や農協などは、今でも残る仕組みです。日本はこうした地域に密着した組合が発達しています。労働組合も助け合いの単位です。単なる賃上げ要求をするだけではなく、共同購入や住宅の借り上げ、保育所の整備なども労働者や職場に密着した活動として行われてきました。

ヨーロッパでは、職種単位での助け合いの仕組みが、労働組合や社会保険組合などの形で制度化され、成長してきました。

アジア圏では、同郷ネットワークや親族ネットワークが強く、同じ地域の出身者同士で、仕事の斡旋をしたり、困った時に宿を貸したりといった具合です。親族の範囲も広く、「おじさんの兄弟の息子」のような関係の人が頼ってくるようなケースもあります。

こうした身近な助け合いの事例は、それぞれ時代や地域の社会条件の中で生まれ、必要に迫られて発展してきたものです。ですから、現代日本にそのまま取り入れられたり、復活させたりすればいいというものではないでしょう。しかし、いま、自分たちにとっての問題解決のために何ができるのかを考えるには、大いにヒントにはなるのではないのでしょうか。



仲間同士で積み立てをし、必要な時にそこから支払う「無尽」。



福士蒼汰(ふくし・そうた)

1993年、東京都生まれ。2011年、ドラマ『美咲ナンバーワン!!』で俳優デビュー。ドラマ『仮面ライダーフォーゼ』でテレビドラマ初主演。13年、連続テレビ小説『あまちゃん』で脚光を浴び、第38回エランドール新人賞を受賞。第38回日本アカデミー賞新人俳優賞受賞。以降、数々の作品に出演。20年9月スタートのドラマ『DIVER-特殊潜入班-』(関西テレビ)で主人公・黒沢兵悟役を演じる。



Interview

仕事人インタビュー

自分を知り、 恐れず自分らしく

俳優 福士蒼汰さん

— コロナ禍で、芸能界もストレスが増していると思いますが、どのように対処されていますか？

まずは適度な運動は心がけています。そして、寝る前に瞑想したりしています。実はここ数年、「メタ認知」を大事にしているんです。分かりやすくいうと、自分を知る、ということですが、自分がどんな状況のときにどんな気持ちになるかを客観的に眺めてみる。そうして現状を把握することで、感情をコントロールしやすくなり、次の行動を決めやすくなる。

— 正直に言うと、デビュー当時は人見知りの性格が影響して、周囲の人とのコミュニケーションに苦手意識がありました。でも色々な作品に出演させていただく中で、撮影現場でのコミュニケーションで作品がよくなるのをたくさん目にし、このままではいけないと、周囲の人たちにどんどん積極的に話しかけるようになりました。おかげで今ではコミュニケーションをとることが楽しいとも思えるようになりました。

— 本もよく読まれるそうですね。今は小説より自己啓発系に関心があります。雑誌の書評欄やYou Tubeもよく見ます。中田敦彦さんの『30歳大学』など、見るだけで内容がわかるものもありますし、さらに深く知りたい身に着けたいと思ったものは購入します。アドラー心理学の解説書である『嫌われる勇気』は、読んだら何か今後の人生のヒントを得られるかもしれないと思って購入しました。

— 読書って、あまり構えない方がよいと思うんです。最初から最後まで通して読む必要はないと思います。読む必要のない本は、読む必要がないから読む必要はない。読む必要のない本は、読む必要がないから読む必要はない。読む必要のない本は、読む必要がないから読む必要はない。

— 俳優ではそろそろ「中堅」になりますね。後輩との接し方に工夫は？

先輩後輩問わず、自分を出すことの大切さを実感しています。「私はこんな人

仕事は遊びのように、 遊びは仕事のように

間で、「こんな仕事をした」と、思いや考えを自信を持って伝えることで、相手の思いも引き出せるし、関連する情報も集まってくる。「悟り世代」と言われる今の若者たちは、熱意を前面に出してきた世代の人たちからすると冷めていると映るようですが、実はこのわかる部分が違うだけなのかもしれません。そんなギャップを埋めるためにも、コミュニケーションが何よりも大事だと思っています。年を経るごとに、同世代との共演の機会も増え、関係性も多様になってきました。

— キャリアを重ねる中で、「働く」ことはどんな意味を持っていますか？

「仕事は遊びのように、遊びは仕事のように」という言葉を意識しています。基本となる台本はあるものの、どんな仕事をするか、セリフの間をどうとるかな

— 「YELL」の読者へメッセージをお願いします。他人を恐れず、自信を持つ

— 現場でどんな意見を出しながら作っていました。根を詰めすぎてもいいアイデアは生まれないので、「遊び」と思って取り組むことで、自由に発想する余裕を持つようにしています。反対に、役者はどんなことも仕事につながるの、遊びは真剣に、タスクを決めて取り組めます。例えば、友達とカードゲームをする時に、マンガの「カイズ」のような雰囲気、登場人物になりきってみるんです。カードをめくるときに指2本使うのか、4本使うのか。そんな細かい仕事まで考えてみると、演技に生かせる気づきがあったりします。

福士蒼汰さん主演ドラマ
「DIVER-特殊潜入班-」
9月22日(火)スタート(カンテレ・フジテレビ系、毎週火曜21時~)

極秘に設けられた潜入捜査チーム、通称「D班」。犯罪組織を撲滅するためには仲間をもちだまし、多少の犠牲もいとわない最凶の男・黒沢兵悟が悪に手を染めながら自身の正義で悪を駆逐する。

働く上で困った時の相談窓口

「年次有給休暇が取得できない」「試験前なのに強制的にシフトに入れられる」etc……。働く上で困ったことがあったら、一人で悩まないで以下のような窓口にご相談をください。

【厚生労働省】

総合労働相談コーナー

労働条件、いじめ・嫌がらせ、募集・採用など、労働問題に関すること



URL
<https://www.mhlw.go.jp/general/seido/chihou/kaikeu/soudan.html>

労働基準監督署

賃金、労働時間、安全衛生についての監督、指導、労災に関すること



URL
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/location.html

こころの耳

メンタルヘルス対策、過重労働対策、自殺・過労死防止に関すること



URL
<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

【連合】

連合は、全国の様々な産業で働く約700万人で組織する労働組合のナショナル・センター。すべての働く人たちのために、雇用と暮らしを守る取り組みを進めています。働くことで困ったら、「連合なんでも労働相談ホットライン」へ相談してください。

電話で相談

電話をかけた地域の連合（地方連合会）につながります。

秘密厳守・相談無料・携帯・スマホOK

☎ 0120-154-052

いこうよ 連合に

メールで相談

連合HPで受付しています。



URL
<https://www.jtuc-rengo.or.jp/soudan/>

LINEで相談

期間限定で受付しています。まずは友だち登録！



URL
<https://lin.ee/ILY2sPu>

日本労働組合総連合会



YELL 2020 Vol.7 autumn

編集長・発行人
高比良美穂

取材・編集
ニューメディア研究所シンキング

デザイン
細山田デザイン事務所

製作・発行
 ・社会応援ネットワーク
 ・日本労働組合総連合会(連合)フェアワーク推進センター

バックナンバーはこちらから



URL
<https://www.jtuc-rengo.or.jp/shuppan/roudou/roudou/yell.html>

読者プレゼント

YELLを読んだ感想や取り上げて欲しい内容など、みなさんのご意見をお聞かせください。声をお寄せいただいた方の中から、P14で紹介した「コロナブルーを乗り越える本」冊子版を10名の方にプレゼントします。下記のQRコード、または当団体ホームページからお申し込みください。みなさんのご応募をお待ちしています！



応募
QRコード

社会応援ネットワーク 検索

支え合いが必要な今こそ読みたい「協力関係」を築く原理とは？



人を助けるとは
 どのようなことか
 —本場の「協力関係」
 をつくる7つの原則
 エドガー・H・シャイン 著
 金井 壽宏 監訳 / 金井 真弓 訳
 英治出版
 「親切のつもりで」とった行動が、裏目に出た経験は誰にでもあるだろう。なぜ、こうしたことが起こるのか、「協力関係」の原理原則を、分かりやすく提示する。

2050年に日本は持続可能か？ 10の論点と提言を提示



人口減少社会の
 デザイン
 広井良典 著
 東洋経済新報社
 格差拡大や社会的孤立を乗り越えるには？ 公共政策から死生観などの哲学的考察まで、横断研究を続ける著者による、「持続可能な社会」モデルへの転換を図るための一冊。

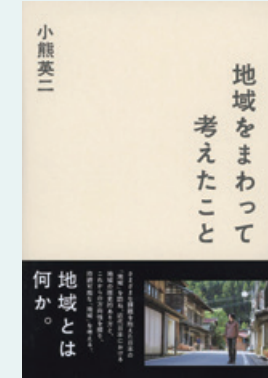
今だからこそ読みたい本を 各界の読み手がセレクト



コロナブルーを
 乗り越える本
 集英社インターナショナル
<https://www.shueisha-int.co.jp/coronablue>

心を支え、癒し、元氣と勇気を与えるような、コロナ禍の今だからこそ読むべき本を各界の有識者がセレクトし、紹介したweb特設ページ。

今こそ考えたい 持続可能な地域とは？



地域をまわって
 考えたこと
 小熊英二 著
 東京書籍
 さまざまな課題を抱えた日本の「地域」を著者が訪ね、近代日本における地域の歴史のあり方と、これからの方向性を探り、持続可能な「地域」を考える。

「生活保護」に向き合う 新米ケースワーカーの奮闘



健康で文化的な
 最低限度の生活
 柏木ハルコ 著
 小学館
 新卒公務員の主人公は福祉事務所に配属された。生活に困窮した人々の暮らしを目の当たりにして、苦悩しながら成長していく。生活保護のリアルに迫る青春群像劇。

NGOやNPOなどによる「支え合い・助け合い」活動をサポート



ゆにふあん
 連合
<https://www.jtuc-rengo.or.jp/unifan/>

全国の労働組合やNGO・NPOなどによる活動を集めたポータルサイト。コロナ禍で、自分にも何かできることはないか。そんな思いを持った人はぜひ覗いてみて。

いざという時の支え合い・助け合いを考えるための
おすすめコンテンツ

コロナ禍で突然生活が激変するなど、想定外の出来事は人生の中でどうしても起こります。そんな時のために、何を考え、どう行動すればよいか、編集部が選んだ書籍やサイトなどを紹介します。



1936年1月、救急隊6隊により救急業務が開始された。(©消防博物館)

製作・発行

社会応援 ネットワーク

